

養老町職員の不祥事に係る第三者委員会（第4回）議事録（要旨）

日 時：令和5年2月7日（火） 15時00分～

場 所：養老町役場 4階大会議室

1. 開会

2. 再発防止に係る答申内容の最終確認について

資料1 官製談合に係る再発防止対策について（答申案）

資料2 養老町元職員に係る官製談合防止法違反等の事件に関する調査報告書（案）

資料3 入札制度改善計画（委員会案）

資料4 養老町官製談合防止マニュアル（委員会案）

事務局

- ・現時点までに委員会で協議された内容を調査報告書にとりまとめ、委員会からの提言に基づく再発防止策などを資料として提示する。
- ・資料1から資料4に基づき説明。

委員

- ・「養老町官製談合防止マニュアル」については、内容について定期的にメンテナンスをしていく必要がある。また、このマニュアルをどのように活用していくか有効な活用方法を示していく必要がある。

委員長

- ・今回の委員会で指摘した事項を加筆修正し、修正後のものを最終答申として委員会として確定させる。
（異議なし）

3. その他

当委員会の総括として、各委員からの意見

- ・委員会での調査検証により、事件背景として、「職員の公務員倫理・コンプライアンスの意識の低下」、「入札制度」や職場環境などの「組織体制」の課題が事件の原因であることが明らかとなった。このことについては、当委員会からも町へ再発防止策を提言するので、町にはその提言を活かして対策に取り組んでいただきたい。
- ・未来永劫このような事件が起こらないようクリーンな養老町であってほしいと願います。
- ・今回の事件が起きていなかったら、問題を抱えながら今の体制が続いていたであろうことを考えると、今回問題が発覚して、現状の課題を見つめ直す良い機会となった。今回の事件で町への信頼が失墜することになったが、町が今後しっかりと対応できる体制であることを改めて示すことで信頼を取り戻せると期待している。
- ・今回の事件は起こるべくして起こってしまったものだという事実を重く受け止め、これからクリーンな養老町、きれいな養老町、誇れる養老町をつくり、二度とこのような事件が起こらないよう、継続して制度改善に取り組み、よりよい養老町になることを切に希望する。

事務局

- ・令和5年2月28日(火)に、当委員会を代表して、委員長が町長に答申を行う。

4. 閉会

- ・会議結果については議事録を作成し、概要をホームページにて公開する。

閉会時刻 15時45分